



平成 29 年 5 月 10 日

各 位

会社名 株式会社ダイセル
 代表者名 代表取締役社長 札幌 操
 (コード番号 4202 東証 市場第一部)
 問合せ先 事業支援センター
 I R 広報グループリーダー
 廣川 正彦
 TEL (03)6711-8121

剰余金の配当（増配）に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、下記のとおり、平成 29 年 3 月 31 日を基準日とする剰余金の配当に関し、平成 29 年 6 月 23 日開催予定の当社第 151 回定時株主総会に付議することを決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 配当の内容

	決 定 額	直近の配当予想 (平成 28 年 5 月 11 日公表)	前期実績 (平成 28 年 3 月期)
基 準 日	平成 29 年 3 月 31 日	平成 29 年 3 月 31 日	平成 28 年 3 月 31 日
1 株当たり配当金	17 円 00 銭	13 円 00 銭	13 円 00 銭
配当金総額	5,885 百万円	—	4,539 百万円
効力発生日	平成 29 年 6 月 26 日	—	平成 28 年 6 月 20 日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

2. 理由

当社は、各事業年度の連結業績を反映した配当と、より強固な収益基盤を確立して中長期的な株主価値向上に資するための内部留保の充実とを総合的に勘案した、バランスのとれた利益配分を基本方針としております。

また、平成 29 年 3 月期（当期）を最終年とする 3 年間の中期計画「3D-II」では、自己株式の取得を含めた株主還元性向を 30% とすることを目標としておりました。

当期の期末配当につきましては、上記の方針に基づき普通配当を 1 株につき 4 円増配し、1 株につき 17 円とさせていただくことを、平成 29 年 6 月 23 日開催予定の当社第 151 回定時株主総会に付議いたします。

なお、平成 29 年 3 月期には約 40 億円の自己株式取得を実施しており、株主還元性向は 33.3% となります。

※ 配当予想は次のとおりとします。

基準日	1 株当たり配当金		
	第 2 四半期末	期 末	合 計
配当予想		17 円 00 銭	30 円 00 銭
当期実績	13 円 00 銭		
前期実績 (平成 28 年 3 月期)	13 円 00 銭	13 円 00 銭	26 円 00 銭

以 上